茅ヶ崎市議会議員　無所属・一期目

木山こうじ

子どもにツケをまわさない!

活動報告　2020年4月~6月

茅ヶ崎市民の皆様こんにちは、木山こうじです。茅ヶ崎市民の皆様に2020年6月の活動報告をさせていただきます。

令和２年６月30日をもって令和２年の６月議会が閉会いたしました。今回の６月議会では、令和２年５月14日~５月15日に開かれた臨時会と同様に、主に新型コロナウイルス感染症対策関連の補正予算に関する審査がメインとなりました。全ての議案は全会一致で可決されましたので、速やかに滞りなく執行されることを願っております。

新型コロナウイルス感染症の影響により、市内経済は大きな打撃を受けました。人の往来が減り、市内での消費が著しく落ち込んだことにより、本市の主な産業である、卸売業・小売業・飲食業・サービス業は特に危機的な状況に陥りました。

国の「特別定額給付金」「持続化給付金」、県の「休業要請協力金」などの支援策に加え、市独自の施策「休業協力金の上乗せ」「ひとり親世帯への助成金」、また議会からの提案により実現した「家賃補助事業」など、新型コロナ蔓延による緊急事態を乗り越えるための対策が行われてきましたが、新型コロナウイルス感染症との闘いが長期化する様相を呈している中、今後は第２波・第３波を警戒しながらの、「Withコロナ」「アフターコロナ」を見据えた舵取りが非常に重要と考えております。

議会としても、新型コロナ対策をしっかりと検証し、第２波、第３波が来た時に市民ニーズと合致した施策が打てるようにしなくてはなりません。市民の皆様からお預かりした大切な税金が、市民ニーズから乖離した単なるバラマキにならないようしっかりとチェックしていきたいと思っております。

一般質問においても、今後市としてどのようなコンセプトを持って支援や対策、舵取りを行っていくのか質問いたしました。裏面において執行部の答弁と合わせてご報告させていただきます。

新型コロナウイルス対策として可決された市独自の主な事業

特別融資資金利子補給金（補正１号）… 10,290千円
感染症拡大防止協力金（補正３号）… 207,400千円
ひとり親家庭臨時特別給付金（補正６号）… 75,520千円
感染症拡大防止協力金（補正７号）… 230,000千円
中小企業・小規模事業者家賃補助事業（補正８号）… 308,000千円
茅ヶ崎市おしごとマッチングプロジェクト事業費（補正８号）… 13,692千円
その他感染症対策備品購入費など

木山こうじと茅ヶ崎の未来を作る会
☎080-3004-5023
〒253-0006 茅ヶ崎市堤77-1 マリヴァノン1-203
木山こうじ　検索

インスタグラム・FB・ツイッターで日々の活動を発信しています。お気軽にフォローお願いします！
https://www.instagram.com/kiyamakoji/
https://www.facebook.com/koji.kiyama.7
https://twitter.com/kiyamakoji

木山こうじプロフィール

■1982年　神奈川県横浜市生まれ
■横浜国立大学教育学部附属横浜小学校 卒業
■神奈川県 桐蔭学園 中学校 卒業
■神奈川県 桐蔭学園 高等学校 卒業
■私立 関東学院大学 法学部 卒業
■高校在学時、テコンドーと出会い真剣に練習を開始。天性の運動神経の助けもあり、2001年WTF全日本学生テコンドー選手権大会フェザー級チャンピオンとなる。
■同年、関東学院大学学長賞を受賞。
■その後、北京オリンピック（2008年開催）に向けた練習を本格的に開始。遠征や合宿で国内のみならず海外にも度々渡り、経験を積む。
■2005年、北京オリンピック強化指定選手選考会フェザー級チャンピオンとなる。その功績が認められ、同年北京オリンピック強化指定選手に選出。
■その後、数々の試合を経て引退。
■引退後は、現役時代にお世話になった方の企業で社会生活を学ぶ。

【一般質問（※）】をしました！

※議員が、その属する地方公共団体の行政全般にわたり、執行機関（市長等）に対し事務の執行状況および将来に対する方針等ついて、所信を質し、あるいは報告や説明を求め、または疑問を質すこと。

1.新型コロナウイルス感染症対策について

（1）市内経済対策について　新型コロナウイルスの影響を鑑み、市全体の消費を喚起するような取り組みが必要と考えるが、その点について市の見解を問う。また今後市として具体的にどのようなコンセプト・方向性を持って乗り越えていくのか。市としてどのようなスタンスでいるのかを市民に対して示していく必要があると考えるが、その点について見解を伺う。

第２波を想定した準備、市内経済への対策・支援が必要と考えるが、その点についても見解を伺う。

市長・執行部答弁　特定の店舗で使用できる回数券を先払いで発行し、資金調達の一助とする取り組みや、プレミアム付商品券のように期間限定で経済規模を拡大する取り組みなど様々な自治体で多岐に渡る取り組みが発表されており、それらを参考にしながら市内消費を喚起し、地域経済の活性化を図ることでV字回復させ、総合計画の政策目標としている「地域の魅力と活力のある産業のまち」の実現に向けた取り組みを行っていく。今後は、これらを踏まえまずは消費の停滞を解消し、経済活動を活発化させるために、早急に消費喚起策の実施に向けて取り組んでいく。

第2波を想定した準備、市内経済への対策・支援については、これまでの「給付型」の施策については、市単独での実施は財政的にも限度があり、国や県としっかりと連携して取り組んでいかなければならない。まずは、第２波が起こらないよう対策を進めるとともに、第２波に備え、事業者支援に関する情報発信や相談体制のさらなる強化を図っていく。また、市内事業者が必要とする支援策については、国等からの財源をしっかりと活用する中で、スピード感を持って実施していく。

2.失業者対策について

一部の報道でもあるが、おそらく夏頃には倒産・廃業が本格化してくるのではないかと考える。本市においても今後市内事業所の倒産・廃業による失業者の増加が懸念されるところであり、雇用は市民の生活に直結する問題である。今後市としてどのように対応していくのか見解を伺う。

行政側答弁　新型コロナウイルス感染症の影響で、事業者の経営状況が悪化したことにより、従業員の解雇や雇止め等、労働者は引き続き、厳しい状況に置かれるものと考えている。本市においても失業された方をはじめ様々な声が届いており、今後も景気が回復するまで雇用調整が行われる可能性があり、休業者や失業者が増加すると見込まれる一方で、業種によっては人手が不足する声もあることから、市の雇用施策として新たなマッチングの場の提供を早急に実施する必要があると考えている。今後についても、茅ヶ崎商工会議所と連携して、企業説明会や就労支援事業など、多様な働き手にあった就労機会の拡大等に努めていく。

※一般質問の後、議案が上程され、失業者対策・雇用施策として「茅ヶ崎市おしごとマッチングプロジェクト」にかかる補正予算が可決されました！

【討論（※）】を行いました！（新会派「絆・新しい風」として）

※議題となっている案件に対し賛成か反対かの自己の意見を表明すること。

議案第56号　令和２年度茅ヶ崎市一般会計補正予算（第７号）　賛成

衛生費の保健衛生総務費について　新型コロナウィルス感染症対策としてのＰＣＲ検査の集合検査場である「茅ヶ崎医師会地域外来・検査センター」を運営するための委託料増額38,433千円について。４月22日より設置され、ドライブスルー方式で運営しておりますが、市民の健康について、現状把握と今後の対応に期待をする。

商工費について　新型コロナウィルス感染拡大防止の対策として、春の市民祭り委託料や茅ヶ崎アロハマーケット等の中止による負担金補助及び交付金の減額をはじめ、花火大会、浜降祭などの観光行事運営補助事業費の減額補正については、市民の感染防止の観点から、やむをえないものと理解する。しかし、今後の市内経済振興に関する状況の把握、市民への取り組みに支援をし、国、県、市の補助金の充実がされるよう要望する。

土木費の浜園橋橋りょう整備事業費について　新型コロナウィルス感染拡大に伴う工期変更等により、「委託料」及び「工事請負費」の減額につきましては、工期の遅れに対する近隣住民、関係業者に関しては、周知徹底をし、今後の工期への取り組みを求める。

教育費について　新型コロナウィルス感染拡大の影響に伴う小学校費388,174千円、中学校費178,926千円の情報機器配備運営経費それぞれに関して、大変大きな予算となる。「GIGAスクール構想」に関する前倒しの消耗品費増額であり、今後の学校教育ICT活用の推進に大変重要と理解している。校内LNの整備、クラウド活用前提のセキュリティガイド、教員のICT活用スキル等、様々な課題に対ししっかりと検討し、この費用が市内経済に良い効果が出ることを要望する。

議案63号及び議案64号、工事請負契約の締結について　共に茅ヶ崎歴史文化交流館（博物館）の電気設備、機械設備である。電気設備は、市内業者の落札となったが、機械設備は残念ながら市外の落札となった。入札時、市内業者に限定をしても５社の参加があるということ。この時期なので、市内経済を考えた入札を実施していただきたかった。今後の市内経済の配慮を求める。

議案第68号、令和２年度茅ヶ崎市一般会計補正予算（第８号）　賛成

民生費・社会福祉総務費の１億8153万６千円について　５月の臨時会でも補正予算として挙がっていた住居確保給付金に係る事業費であるが、申請件数が大幅に増加したための増額補正ということで、市内で経済的に困窮している世帯が想定以上に顕在化してきていることが伺える。１日も早い対応と、新型コロナウイルス感染拡大の影響を踏まえ、郵送での申請も可能な点や、令和２年４月30日以降の申し込みについてはハローワークへの求職申し込みが不要となっている点等、きめ細やかな周知を求める。

民生費・児童保育費の２億5662万４千円について　国によるひとり親世帯に対する臨時特別給付金事業費でありますが、児童扶養手当受給者など市が把握しているひとり親世帯はもちろんのこと、市が把握できていないそれ以外の世帯に対して、誰一人として取り残すことのないよう、あらゆる手段を用いて周知されることを求める。

労働費・労働諸費の1369万２千円について　新型コロナウイルス感染症の影響を受けた事業者と求職者とのマッチング事業等に係る事業費であるが、今後顕在化してくることが予想される失業者対策として大いに期待するところである。本事業を待ち望んでいる市民のために広く周知されることと、HP・SNS等でなるべく早い段階で告知されることを求める。

商工費・商工振興費の３億800万円について　新型コロナウイルス感染症の影響により、売り上げが大幅に落ち込むなど特に厳しい状況にある中小企業・小規模事業者への家賃補助に伴う事業費であるが、今後第２波、第３波が来た時の対策に活かすために、市民ニーズとの乖離がないよう本事業の検証・分析をしっかりと行っていた。

消防費・常備消防費の264万円について　新型コロナウイルス感染症により生じた事態に対処するための作業に従事した職員への特殊勤務手当を増額するものであるが、陽性患者の搬送や救急出動など、今もなおハイリスクな現場で見えないウイルスと対峙している職員のため、現場の不安やリスクを軽減させるためにも、手当てとともに感染症対策備品のさらなる充実を求める。